

令和8年度定年制インターンシップ

千歳・恵庭地域援護センター

札幌地方協力本部千歳・恵庭地域援護センターは、6月26日（金）、建設業を行う株式会社電材重機の協力を受け、令和8年度から9年度に定年退職予定の希望者5名に対して令和8年度定年制インターンシップを実施しました。

はじめに札幌本社の担当者による挨拶が行われた後、企業の概要説明、苫小牧営業所長の案内による会社内の見学が行われ、クレーンの操作体験、整備要領の研修が行われました。この間、参加者からは「建設作業現場の実態」、「求人票の処遇面」等、再就職後について具体的なイメージアップを図るための積極的な質問が行われました。

参加した隊員からは「必要な資格を取得していきたい」「就職に向け健康管理に気を付けていきたい」「クレーン操作の経験はないが入社後、練習期間を経て現場に入ることが確認でき不安を払拭できた」などの再就職に対する意欲的な声が寄せられました。

引き続き、札幌地方協力本部は、隊員が再就職準備を不安なく進められるよう、部隊と連携を図りつつ親身な就職の援助を行っていきます。



企業の概要説明を受ける参加者



クレーンの倉庫を見学する参加者



クレーンの説明を受ける参加者

クレーンの操作要領を確認する参加者



クレーン操作を体験する参加者

クレーンの整備要領を研修する参加者

